

renew

主催：京都市ユースサービス協会

支援者がつながり、問い直す学び場。renew

コロナ禍に顕在化した若者期の孤立や生きづらさ、こども家庭庁設立による若者の声や参加など、若者をめぐる社会問題や制度に関心が高まっています。一方、若者とかかわる現場において、支援や制度に“のれない”・“のらない”若者を前に、その「狭間」にこそ価値を見出したり、社会制度にモヤモヤすることはありませんか？

現場で感じる、支援や制度設計そのものへの「違和感」や、若者たちとの「関係性」をヒントに、かかわる側が自らを問い直し、サポートタイプがつながりづくり新しい学び場をつくりたいと考え開催します。

このハッシュタグに「ピン！」と来た人集まれ

#沼らない #聞く支援 #聞かない支援 #見て見ぬふり
#支援者の声も #関係性 #場づくり #保健室
#サードプレイス #人口減少 #若年妊娠 #不登校
#ヤングケアラー #保健室登校 #学びの保障



ファシリテーター
竹田 明子

京都市ユースサービス協会
チーフユースワーカー

京都市内中学生から30歳までくらいの若者と日々かわりながら場づくりや相談支援に臨んでいる。

好きなこと：山歩き、大量ごはん創作、ラジオ、ユースワーク



話題提供・発表者
山村 和恵

立命館守山中学校・高等学校
養護教諭 思春期保健相談士
包括的性教育/ヤングケアラー/教育支援
とりあえずほけんしつ代表

Twitter : @torimahoken

YCARP サポーター @YCARP2021

びわこんどーむ伝道師認定者

保育園から高校生まで、すべての年代との関わりを経験したからこそ見える関係性を紹介できたらと思っています。

第1回テーマ

教えて、

保健室



申込はこちらから

<内容>

話題提供「保健室で出会う若者たちのSOS やその背景について」

意見交換・小グループで感想や日頃の違和感を共有します。

Tea Break 参加者同士の交流時間 ☆自由参加

5/14 (SUN)
10:00~13:00

会場：京都市中央青少年活動センター 大会議室 〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町 262 (3F)

参加費無料：QRコードより申し込みをお願いします